



## 光や風が電気を作ることをおもちゃで実感 ～的場幼稚園～

広島県広島市にある的場幼稚園では、「そらべあ発電所」の設置をきっかけに、園児の目の届く場所に、ソーラーパネルが屋根にのっている園舎の航空写真を貼り出し、発電量を確認できるカラーモニターや、光を当てると動くいろいろなおもちゃを置くようになりました。これに興味を示した子どもには、屋根の上で太陽の力を使って電気を作っている「そらべあ発電所」が、晴れの日にはたくさん発電することや、雨の日は発電しないことなどを、モニターを見せながらお話ししているそうです。

また、光で動くおもちゃ以外にも、プロペラに息



発電量がわかるカラーモニターと、  
光で動くおもちゃを  
園児の手の届くところに置いています。

を吹きかけると人形が自転車を漕いだり、LEDランプが点灯したりする風力発電のおもちゃも置いています。こうした取り組みにより、「光や風で電気が作れる不思議さにみんな興味津々です。地球を暖かくするガス(CO<sub>2</sub>)を出さない発電で、そらべあの涙が止まるといいねと教えていました」と、園長の月下美孝さんは話します。

光や風が電気を作るようすを遊びながら目にすることが、子どもたちの自然エネルギーに対する興味にしっかりとつながっているようです。

そらべあ基金  
事務局の  
つぶやき

### 韓国からのお客様が事務局を訪問されました

先日、韓國の中・高等学校教員のみなさんが、そらべあ基金の事務局へ環境教育の研修にいらっしゃいました。そこで、私たちが取り組んでいる「そらべあスマイルプロジェクト」や、小学校での環境教育などについてお話をしたところ、メモを取りながらとても熱心に聞いてくださいました。

国は違っても温暖化問題は世界共通の課題。それを解決するために、子どもたちの環境意識を高める教育を進めていくことはとても大切です。

同じ想いを抱いている韓国の先生方に、そらべあ基金の活動が少しでもお役に立てたらうれしく思います。【松田】







### そらべあソポーターズクラブ

プレミアムサポーター：ソニー損害保険(株)  
オフィシャルサポーター：ソニー生命保険(株)、(株)Forchile  
サポーター：(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント、(株)毎日新聞社  
応援団：6社  
個人・ファミリーサポーター：32名  
(2017年2月28日現在)

読み終わったら、捨てずに回し読みしてね。



### そらべあ便り vol. 30

2017年3月発行  
編集：青木一夫  
デザイン：草彅聰子  
NPO 法人そらべあ基金  
〒105-0004  
東京都港区新橋2-5-6  
大村ビル8F  
TEL : 03-3504-8166  
FAX : 03-5157-3178  
<http://www.solarbear.jp>

# そらべあ便り

## Sorabear Newsletter | Vol.30

✉

杉の木  
3万本分のCO<sub>2</sub>  
減らしたよ!





[www.solarbear.jp](http://www.solarbear.jp)



## 可愛い「宇和島サンバ」も飛び出したそらべあ発電所贈呈式典 ～愛媛県宇和島市 立正保育園～

昨年11月30日、愛媛県宇和島市にある「立正保育園」において、スマイルプロジェクト57カ所目の「そらべあ発電所」完成記念式典が行われました。

(株)フォーチルの協賛で寄贈された今回のそらべあ発電所。式典には立正保育園に通う園児50名と教職員・理事の方々が出席し、ホッキョクグマの兄弟「そら」と「べあ」も会場へ駆けつけました。

式典の最初は、同園の山口仁美先生・岡崎喜代美先生による「そらべあ物語」の読み聞かせです。そら君・べあ君が涙を流している理由がわかったかな？

次は、そらべあクイズに挑戦です。「二人が涙を流さなくてすむようにするにはどうしたらいいんだろう？」と、みんなで何ができるかを考えた後、手



そらべあ兄弟から  
絵本のプレゼントをもらったよ！

回し発電機で電気を作る体験です。「電気を作るのは楽しいけど大変なんだね」ということを実感してもらいました。

続いて、園児から「かっこいいお兄さん」と呼ばれた(株)フォーチル代表取締役社長の桑島様にご挨拶をいただき、園長の清家様へ記念パネルの贈呈。そらべあ兄弟から園児代表の二人にそらべあ

絵本がプレゼントされました。そして、園児の皆さんが地元の方言による歌とダンス「宇和島サンバ」を披露。とても可愛いらしさの歌声と踊りに会場は大いに盛り上りました。

立正保育園の皆さん、(株)フォーチルの桑島社長、関係者の皆さん、ありがとうございました。

**愛媛県宇和島市  
立正保育園**



## 熊本地震で全国から寄せられたお見舞金を 被災幼稚園にお届けしました

そらべあ基金では「平成28年熊本地震」で被災された幼稚園を応援するために、全国の「そらべあ発電所」寄贈園から寄せられた写真メッセージを集めたパネルを作り、大きな被害を受けた滝尾幼稚園(御船町)と肥後菊幼稚園(宇城市)に贈呈いたしました。

また、12月20日、「そらべあ基金」理事の青木が両園を訪れ、皆さまからお預かりした寄付金をお見舞金として、さらに子どもたちへは「そらべあ」絵本とクリスマスのお菓子をプレゼントいたしました。熊本被災地支援にご協力くださった皆さん、本当にありがとうございました。



1 滝尾幼稚園(左)と肥後菊幼稚園(右)  
そらべあ発電所は地震の後も  
屋根の上で頑張っています。

2 園児全員に絵本とクリスマスの  
お菓子をプレゼント。

3 全国からお預かりしたお見舞金を  
両園の園長先生にお渡しました。



## 「そらべあ発電所」によるCO<sub>2</sub>削減量は、 杉の木3万本分

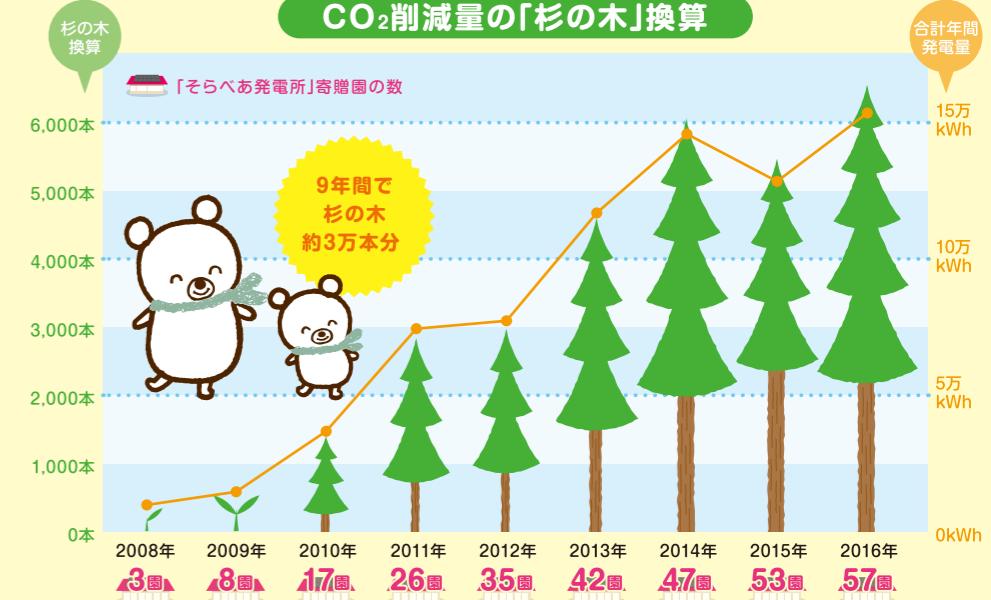
そらべあ基金が太陽光発電設備を寄贈した幼稚園・保育園は、2008~2016年の9年間で全国57園にのぼります。これらの寄贈園からは毎年発電した電力量をご報告いただき、そのデータをもとに各年のCO<sub>2</sub>削減量を算出しています。

その結果、この9年間に発電した電力量の累計は70万kWhを超えました。これをCO<sub>2</sub>削減量に換

算すると約400トン。杉の木が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量に換算して約3万本分となります。

私たちはこれからも「そらべあ発電所」を増やしていくことで、地球温暖化を抑える再生可能エネルギーの普及を推し進め、いつそうのCO<sub>2</sub>削減を目指していきます。

### CO<sub>2</sub>削減量の「杉の木」換算



合計年間  
発電量

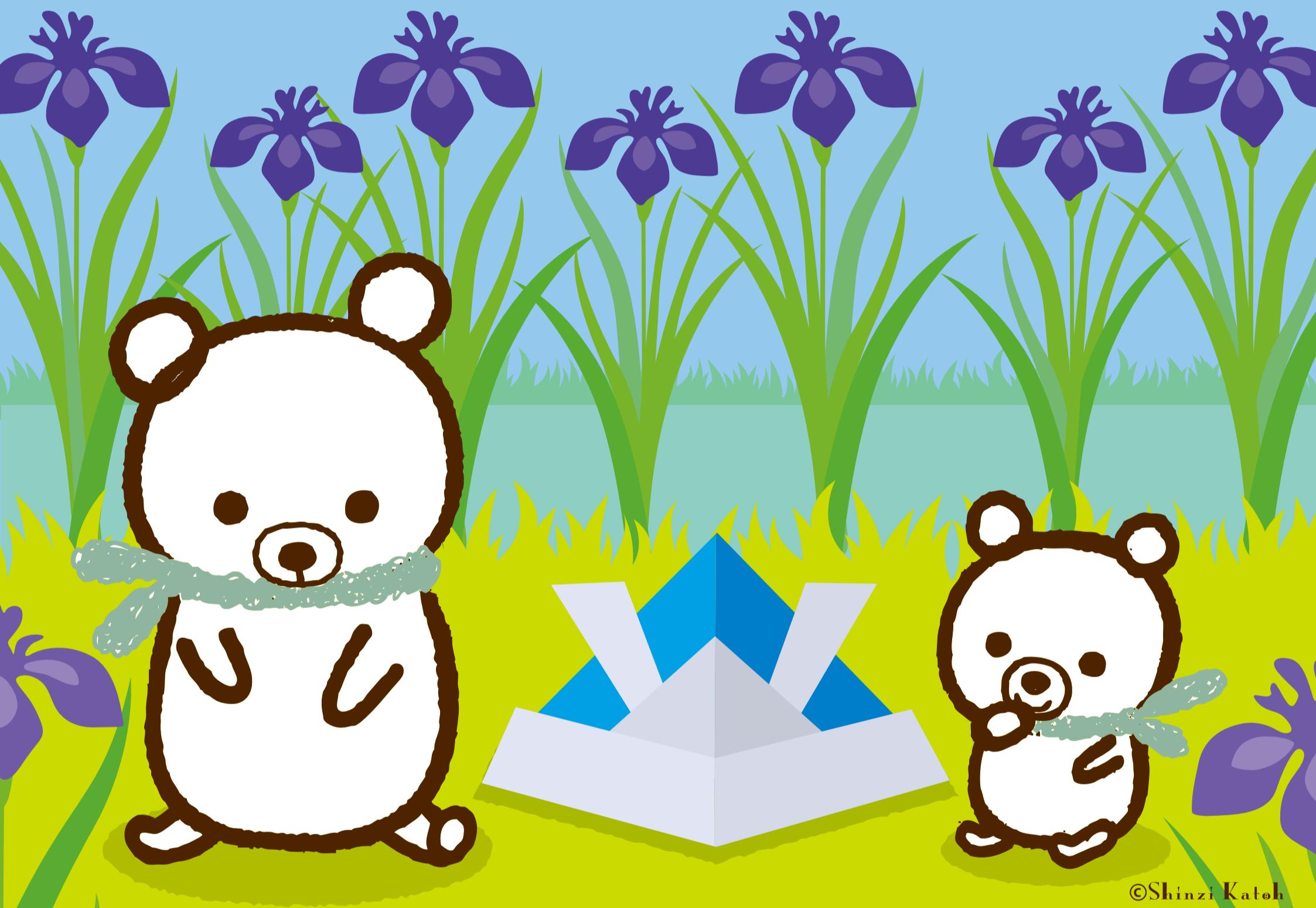
15万  
kWh

10万  
kWh

5万  
kWh

0kWh

sorabear  
そらべあ  
calendar  
2017



©Shinzi Katoh

4

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28 29  
30

5

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1 2 3 4 5 6  
7 8 9 10 11 12 13  
14 15 16 17 18 19 20  
21 22 23 24 25 26 27  
28 29 30 31

6

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

1 2 3  
4 5 6 7 8 9 10  
11 12 13 14 15 16 17  
18 19 20 21 22 23 24  
25 26 27 28 29 30